



合い書置はメルシー  
'84神戸フランス週間

●特集／神戸の中のフランスⅣ

# 神戸・フランス交流事情

神戸とフランスの交流状況を、マルセーユとの姉妹都市提携、さんちかタウンとバルリ2の提携、フランス系企業「テイサン」のあゆみから追ってみた――

## ★神戸・マルセーユ姉妹都市提携のあゆみ

フランス最大の貿易港であり、パリに次ぐ大都市マルセーユ。映画などでもおなじみの同都市から神戸に提携の申し入れがあったのは一九六〇年四月のことであった。両都市はそれぞれの国において古くから開けた有数の港都である。この共通点を生かし親善を深め、通商を盛んにしようとのことであった。翌年七月、宮崎神戸市助役（現神戸市長）はマルセーユに渡り提携文を交換、正式に姉妹都市提携を結んだ。

その後の両都市の交流は文化面、経済面にわたって活発なものであった。

昭和三十六年（一九六二）七月、貿易市場調査団がマルセーユ市を公式訪問。神戸のE・デュレック宣教師が、マルセーユ市で神戸紹介のフィルム上映。

同三十七年（一九六二）四月、彫刻家の新谷秀雄氏が



マルセーユとの姉妹都市提携調印

マルセーユ市で写真展開催、川西英氏の版画集「神戸百景」を寄贈。マルセーユ商工会議所から二名が来神、市幹部や

議員らと両市の経済提携について話し合いがされた。同四十一年には神戸・シアトル・ロッテルダム姉妹港提携式にマルセーユ市代表が参加して世界的港都の輪を広めていった。

提携後、毎年のごとくの交流は文字通り姉妹のようなつきあいであった。当時の使節交流の姿を神戸新聞社文化事業局では次のように語っている。「国際交流に必要なことは相手を知り、こちらを理解させることです。姉妹都市提携を有効に発展させるのは市民ベースの交流にあると思われます」。

能楽の親善公演のとき、予定していた野外での能舞台が雨で急遽変更になりまして、市立オペラ劇場に移ったのです。集客は無理だろうと思っていたら、なんと満席。観賞ぶりも熱心で本当に感激したものです。また、空手などの武道デモンストレーションも、豪雨にかかわらず体育館が超満員になったという。使節団は訪問した学校、町道場など行くさきさきで人気を集め、垣根のない市民同士の触れ合いが繰り広げられている。

行政レベル、市民レベルの相互の連携、経済・文化両面の協力が姉妹都市交流を名前だけでないものにしていくといえるだろう。

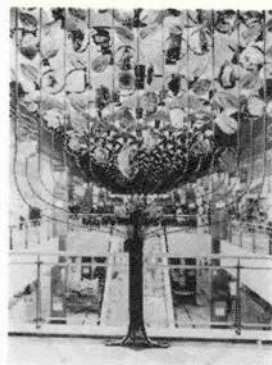
## ★さんちかタウンと提携したバルリ2

満20年を迎えた「さんちかタウン」。今では地下街は各都市に見られ珍しくもないが、二十年前は画期的なことであった。このショッピングモールづくりにフランスのショッピングセンターが大きく関与している。

一九六〇年代後半、「さんちか」の関係者は同タウン

の将来性のためアメリカ視察に出かけた。しかし徹底した合理主義が意に沿わない。関係者は方向転換し、フランスに目を向ける。パリ郊外はベルサイユ宮殿のそばにあるニュータウン「パルリ2」を視察した一行は、「さんちか」のペクトルをここに見出した。

一九七一年六月三日、「さんちかタウン」と「パルリ2」の姉妹提携が結ばれた。「パルリ2」とはパリ二世、第二のパリの意である。その中にある高級ショッピング



パルリ2

センタースタイルは二層式で、それ自体がタウンを形成している。ディオール、ランパンをはじめ、パリ市内の一流店が百貨舗余り入店しており、世界のファッションをリードする商品が揃っている。

アメリカの合理主義とヨーロッパ的伝統がバランスよくミックスされたパルリ2。その精神を学んだ「さんちかタウン」は「クラシカルモダン」のキャッチフレーズを冠し、歳月を経てきた。その「さんちかタウン」も今年暮れには改装工事にとりかかり来春にはリボーンされることになる。

商品流通の形態は変わりつつあるが、パルリ2から学んだものや、「クラシカルモダン」は将来も受けつがれていくだろう。

#### ★「テイサン」のあゆみ

神戸とゆかりの深いフランス系外資企業は「テイサン株式会社」である。昭和五十六年四月に社名変更されたばかりで、前身の「帝国酸素株式会社」の社名になじんでいる人が多いかもしれない。

神戸本社は中央区磯辺通りにあり、白亜の建物が周囲

の目をひく。ガス・プラント・溶接工業のバイオニアとして、深海から宇宙まで同社の技術功績は大きい。作家の大岡昇平氏は同社の出身で、モデル小説「酸素」も発表している。

明治四十年（一九〇七）当時、日本は日露戦争の大勝によって欧米諸国の注目を浴びていた。その頃、液体空気製造の工業化に成功したレール・リキッド社が日本に進出、大阪に鉄工所を設置、明治四十三年には製造販売の「日本オキシジューヌ及びアセチレーヌ会社日本支社」が神戸市山本通に開設された。大正四年（一九一五）、「帝国酸素アセチレーヌ会社」が神戸市仲町三十八番館に移転、兵庫工場も建設され、ここを拠点に関東への進出が相次いだ。

同社によると「神戸は川崎、三菱など大造船所を抱え資材輸入・商品積出しの通商上の条件がベターであった」ということらしい。また「給料は自分が欲しいだけ申し出る。だから聞かれたときは多い目だった」そう

で、外資系ならではのユニークな時代もあったらしい。



テイサン神戸本社

昭和五年、レール・リキッド社と住友合資会社の共同出資で日本法人「帝国酸素株式会社」が設立された。昭和五十二年（一九七七）には初の日本人社長も誕生し、今や千二百人の社員が勤務する大企業に成長した。

ガス関連の技術を駆使し、宇宙開発や海洋開発、あるいは医療などのライフ・サイエンスに関

わる同社の貢献度は計りしれないものがある。◎明治初期から神戸にフランス総領事館ができるなど歴史的なつき合いは古い。個々のつき合いを深めるとともに、一層広汎な友好関係を結んでいきたいものだ。



現在の中山手教会



阿波踊りのダンスパーティ

明治初期から今に続く

## 神戸日仏協会

神戸日仏協会は現在三宮駅前の交通センタービル六階にある。

同協会の歴史は古く、明治初期開港とともに神戸を訪ずれたフランス人がすぐに発足させた。当時は山本通のあたりにあったとか。

同協会が社団法人になったのは昭和七年のことである。神戸新聞社の社長が同協会長を兼務した時代もあったが、約十年前から宮崎神戸市長が会長を果たしている。

昨年度の報告では会員は日本人が三百二十名、フランス人四十三名

法人会員二十九社、賛助会員九社となっている。

活動は定期的に月例会がもたれ講演、音楽会、映画、旅行、ヴィデオなど盛り沢山。また年末のダンスパーティはいつも大盛況。さらに会報LE PORTの発行は親睦に一役買っている。

特筆すべきはフランス語会話教室で、他に門戸が余り開かれていないことや、フランス人が講師をしている関係もあり、申込者が殺到しているようだ。

神戸市中央区三宮町一〇一〇交通センタービル6F 電話三九一―四三三

布教活動に命を捧げた

## 中山手教会の神父

神戸中山手教会の現在の神父はベンサン・ムジカ神父である。神戸の多くのカトリック教会は今でもフランス人神父が司っている。

中山手教会の歴史をひもとくと兵庫開港（一八六七）の翌年から始まる。六代目まで追ってみた。

初代、ムニクウ神父については坂本勝比古氏の文章を参照。在任九カ月目にして生涯を閉じた。

二代目、長崎で活動中のビリヨン神父が着任。八年間にわたって布教活動、迫害を受けながらも着

実に基盤を築く。そして京都転任。

三代目、ビリヨン師と二年間起居をともした助任司祭シャトロ神父が起用される。同神父の功績は孤児の救済、外国人、旅客の慰問と後々まで語り草となった。

一八九六年大阪に転任。

四代目、備前福山からフアージュ神父が。一九二〇年、教会を中山手一丁目に移転。しかし第二次世界大戦で聖堂も破壊され、同神父も殉死した。

五代目ウンテルワル神父、六代目エ・デュレク神父の努力で今日の教会が復興されたのだった。





「フォアカードコンサート」左から石井好子、堀郁子、戸川昌子、水森亜土（神戸国際会館にて）

## 神戸にシャンソン普及の努力 シャンソン人生、堀郁子

フランス音楽といえばシャンソン。このシャンソンに生涯を賭ける堀郁子さんは、神戸での草分けであり、歴史ともいえる。

クラシック畑から約十五年前シャンソン界に転向、新聞会館でのシャンソン教室からスタートしたその後、勉強のため東京に出る。

そこで三輪明宏、石井好子、淡谷のり子、戸川昌子、ピアノの結城久さんらと出会い交流を深めた。

「シャンソンには女の人生やドラマがある」と語る堀さんは、毎



松方に作品蒐集のアドバイスをしたF・ブラングイン筆の松方像

## フランスから里帰りをした 松方コレクション

川崎重工業の二代目社長、故・松方幸次郎氏（一八六五—一九五〇）の「松方コレクション」はつとに有名だ。大正五、六年から度々ヨーロッパを訪れ、浮世絵九千点、絵画・彫刻千数百点という実に膨大な蒐集を成し遂げたが、戦雲は急を告げ、第二次世界大戦が勃発、日本へ送ることの出来た作品以外は、フランスにおいて在外資産として凍結され、戦後没収された。その後、日仏両国政府などの努力の末、昭和三十年に残り数

百点が返還され、すべてが国立西洋美術館に収蔵された。今日われわれは神戸の先人の質量ともに第一級のコレクションを見ることが出来る。しかし、神戸にはほとんど残されていない。

国立西洋美術館の作品は、クルベ、ドガ、ドラクロワ、ゴッロ、マネ、モネ、ロダン、ルノワールなど名だたる作家の名品を揃えている。ただ残念なのは最近、松方家の事情で、ブリヂストン美術館に寄託されていた十二点がアメリカでの競売にふされたこと。実に残念なことである。

夜トアロードの自分の店「エトワ」で歌声を聴かせている。

神戸のパリ祭ではもう十年近くリサイタルを開いている。また「シャンソンツアー」と称した20人程のグループ旅行も十年前から。そして三年前、石井好子、戸川昌子、水森亜土、堀郁子さんによる国際会館での「フォアカードコンサート」が大成を収め、神戸にシャンソンありと決定づけたのだ。

予定／六月四日 元町鳳凰堂ホール シャンソンコンクール  
七月三日 神戸文化ホール パリ祭シャンソンの祭典 ゲスト・淡谷のり子、石井好子、中原美紗緒、戸川昌子ほか  
S4500円 A3800円 B3000円

# 合言葉はメルシー

## ■懐しのルネ・クレール名画祭

7月8日(日) 12~4 P.M. 4:30~8:30 P.M.

神戸国際会議場「メインホール」 ¥1200

ルネ・クレール代表3部作「巴里祭」「自由を我等に」  
「パリの屋根の下」を上映

## ■フランス歌曲の夕べ

7月11日(水) 7 P.M.~ 鳳月堂ホール ¥2500

出演者/井上和代 広岡隆正

## ■日仏科学技術シンポジウム

7月12日(木) 1~3 P.M. 神戸国際会議場「403号室」

## ■ボンマルシェ広場

7月12日(木)~15日(日) 10 A.M.~7 P.M.

国鉄三宮駅噴水前広場

PARTY in ばり祭、ストリートブティック、仏蘭西大道芸、トワイライトシネマ、プランタンカフェテラスなど多彩なイベントを展開

## ■西村 功展

7月12日(木)~17日(火) 10 A.M.~8 P.M. ギャラリーさんちか

## ■フランスワインの夕べ

7月14日(土) 6~8 P.M. 大丸神戸店屋上

## ■特別記念座談会—私のフランス観

7月14日(土) 1:30~3:30 P.M. 神戸国際会議場「メインホール」

NHK 磯村尚徳局長と作家の司馬遼太郎氏の対談。司会/ブリュネフランス総領事

## ●総合お問い合わせ先

(財)神戸国際交流協会「神戸フランス週間係」

〒650 神戸市中央区港島中町 6-9-1 TEL(078)303-0090

・都合により内容が一部変更される場合があります



上から「巴里祭」「自由を我等に」「巴里の屋根の下」



西村功の作品

## 株式会社

神戸ポートピアホテル

取締役社長 中内 力

神戸市中央区港島中町 6丁目10-1

TEL (078) 302-1111

## ショッピング お食事

すてきな出会い



バラ色の明日がみつかる街

Santica Town

三宮

## 嵯北野クラブ

レストランブランドゥプラン(株)

アサキインターナショナル(株)

取締役社長 浅木 幸雄

神戸市中央区北野町 1丁目 5番 7号

TEL (078) 222-5155

## テイサン株式会社

神戸市中央区磯辺通 2-2-15

TEL (078) 251-5941

## シャンゼリゼ

神戸市中央区中山手通 1 三浦ビル B1F

TEL (078) 391-4860

先端国際都市・神戸をめざす

(財)神戸国際交流協会

会長 宮崎 辰雄



暮らしに生きる良い家具を



神戸市中央区元町通4-2-21

TEL (078) 371-1212/4

プチシャンソン音楽の家

ET エトワ TOI

堀 郁子のサロン

MUSIC TIME

7:30~11:30 PM

11:50 AM~11:50 PM

トアロード・センター街西入口

スカイトーアビル3F

TEL (078) 332-1755



ミュージック・ラウンジ

サント・ノーレ

トアロード店/中央区下山手通2-5-6

TEL (078) 391-3822

北野店/ダイワナイトプラザ6F

TEL (078) 221-3886



## '84 神戸フランス週間

### ■シャンソン・コンクール・de KOBE

6月19日(火) 1~5 P.M. 鳳月堂ホール

### ■フランス料理フェア Kobe de France

7月1日(日)~15日(日) 神戸ポートピアホテル2F

「サンマル」他市内フランスレストラン

### ■ルイ・ヴィトンのすべて展

7月3日(火)~8日(日) 9 A.M.~9 P.M.

神戸国際会議場「レセプションホール」

### ■パリ祭—シャンソンの祭典—

7月3日(火) 6:30 P.M. 神戸文化ホール「大ホール」

S ¥4500 A ¥3800 B ¥3000

出演者/石井好子 淡谷のり子 戸川昌子 中原美紗緒  
しますえよしお 仲代圭吾 大木康子 大庭照子



石井 好子



淡谷のり子



戸川 昌子



中原美紗緒

### ■徳末悦子ピアノリサイタル—メルヘンへの旅だち

7月3日(火) 6:30~8:30 P.M. 神戸文化ホール「中ホール」

一般 ¥2500 高校以下 ¥1500

演奏曲/「おもちゃ箱」「小象パバールの物語」



マルセーユ・  
キリシの作品

### ■フランス広場(観光と物産展他)

7月5日(木)~10日(火) 10 A.M.~8 P.M. さんちか広場

### ■キリシ絵画展

7月5日(木)~10日(火) 10 A.M.~8 P.M. ギャラリーさんちか

### ■特別催し

7月7日(土)~13日(金) そごう神戸店

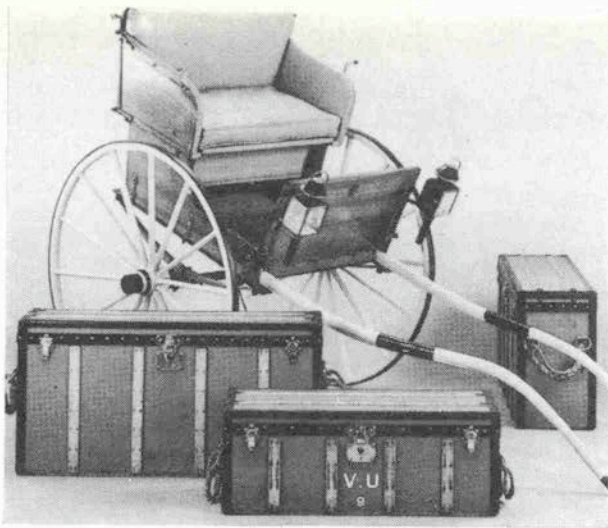
パコ・ラバヌ「グランドフェア」、フランスフーズフェア、  
パレロアイアル「サロンバーデン」



ルイ・ヴィトン博物館のコレクション30点あまりを日本で初公開。

# 「ルイ・ヴィトンのすべて展」

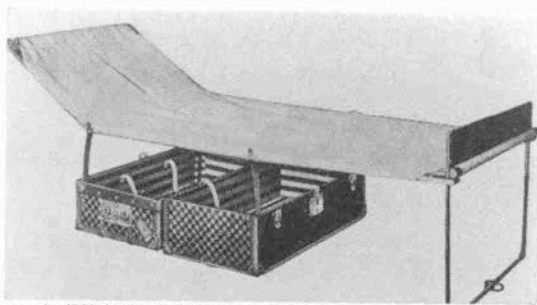
旅……それは時の流れ、  
そしてルイ・ヴィトンの長い歴史でもある。



1910年 組み立て式2輪馬車トランク。

初公開します。

コレクションの内容は、19世紀末の探検家のためにつくられたベッドトランクや、ベルエポック時代、豪華客船の長旅のための大型の衣裳靴、靴や帽子のための鞆を始めとし、飛行機での旅行の幕開けと共に開発された新素材の軽くて丈夫なスーツケースやバッグまで、歴史とともに伝統ある職人たちがによって創られた鞆の数々が展示されます。神戸は横浜と並ぶ港湾都市として昔からエキゾチックでハイセンスな街として旅する人々に愛されてきました。その神戸で開催されるルイ・ヴィトン展、あなたもルイ・ヴィトンの鞆とともにさまざまな時代へ旅してみませんか。



1876年 探検家のために作られたベッドになるトランク。

神戸に関西で初めてのルイ・ヴィトン直営店が、昨年9月元町三番街にオープンしましたが、パリの本店では昨年11月に創業130周年を記念して、本店「啓」に「鞆の博物館」を開設しました。そこで、今回の神戸フランス週間のためにこの博物館のコレクション約30点を、特別に日本で

●開催期間…7月3日～7月8日

●場 所…神戸国際会議場 レセプションルーム

●主 催…ルイ・ヴィトン ジャパン(株)

●後 援…神戸大阪フランス総領事館

●お問合…ルイ・ヴィトン ジャパン(株)

(03)478-3694

5 月 から

新 し い 事 務 所 で

フ レ ッ シ ュ 営 業 中 ！

☎ (078) 251-4141

丸 山 印 刷 株 式 会 社

神 戸 営 業 部

〒651 神戸市中央区八幡通1丁目1-12

本 社

兵 庫 県 高 砂 市 米 田 町 神 爪 57-1

☎ (0794) 32-1511

本社営業部・大阪営業部・東京営業部

*Most Beautiful Quality Life*



創業明治十六年

**金 柴田音吉洋服店**

神戸・元町4丁目南 TEL.(078)341-0693  
大阪・高麗橋2丁目 TEL.(06)231-2106



パール

# 真珠を愛する 神戸の人たち

パールシティ・コウベ。真珠ファッションはいつも神戸からスタートします。そんな神戸のパールファン、真珠とどうつきあっているか、聞いてみました。

## 真珠なら外国でも堂々と

笹子 恭江

△英会話教師▽

北野町の外人向けに建てられたという瀟洒な館にお住まいの笹子さんは、この日、目の覚めるようなチエリーピンクのパンツスーツでお出迎えてくださった。パールのブローチとブレスレット、指輪が白髪とよく調和している。一九一〇年生まれという笹子さんは、一見して、た

だのおばあちゃんではない雰囲気だ。それもそのはず、一九四七年

に日本初の女性主事として神戸市役所に採用され、手腕を発揮して

当時マスコミでも評判になった人

さんに「女性でも自分の仕事を身



真珠をあしらったものたち

女学院を卒業後アメリカへ留学した。帰国後、神戸で教鞭をとっていた時に抜擢されたそうだ。「女性でも男性と同じ地位を与えられれば仕事ができることを証拠立てたかったので喜んでお受けしたんですよ」

アメリカ西海岸で催された国際会議に出席した時、真珠のブローチとイヤリング、指輪の三点セットが大好評を博した。宝石が好きな笹子さんは外国雑誌からヒントを得、全て自分でデザイン。日本人が唯一誇れる真珠はトアロードの行きつけの店でオーダーした。真珠の時計ベルトまである。それらは三〇年を経た今も驚くほど新鮮で、笹子さん同様神戸らしさが漂っている。



「30年も前にはイヤリングとブローチ、リングの3点セットなんて全然なかったの。だから真珠に限らず全部自分でデザインしてオーダーしたものよ」

## 真珠は家族の守護の天使

丸山喜美子<鮎川島織物常務取締役丸山禮三氏夫人>

康子<長女・ピアノ教師> 郁子<二女>

ここ2、3年の間に急速に真珠に魅せられていった丸山さん母娘。今では行きつけの真珠店に3人で出掛けていくと、もう帰ってこれないほどの真珠ファン。喜美子夫人はさり気なく真珠をあしらうのがお好き。巻きのきれいな真珠のチョーカーやイヤリングを手放さない。「真珠には健康と長寿っていう意味があるそうですが、サイズ直して数日手放すだけでも寂しくて」という。長女の康子さんは、「真珠って生き物でしょう。呼吸してるように感じるの」そんな彼女は自分の出会う真珠たちが、店に出かける前から自分を待っていてくれたような気がして



左から喜美子さん、康子さん、郁子さん

ならないそうだ。だから大切な真珠を身につけている時にうっかり車でもぶつけようなものなら、何より先に真珠のことを心配してしまう。二女の郁子さんは末っ子のせいか寂しがり屋さん。彼女はいつも双子になった南洋真珠を身につけている。「この真珠も私と一緒に寂しがりだから、こうして双子でいるみたい。この指輪をしていると一人で出かける時でも、何となく安心しちゃう」。彼女らにとって真珠はまるで守護の天使、のようだ。

## スキーにもお供します

北村 富子

△ニットデザインナー▽

彼女が、真珠を肌身離さず身につけるようになったのは、今から3年前、就職と同時に。一人前の社会人という自覚を自分にも促すため、「本物を身につけたい」と願望し、思いきってイヤリングとネックレスを自費で買ったという。それ以来、もうイヤリングなどはやみつきとなって、旅行にはもちろん、オフィスでも、なんとスキーにまでもお供をさせている。職業柄、ファッションとのコーディネートには、遊びさえも加えた余裕を見せてくれるが、なかなか最近では珍しいオシャレな女性である。仕事・ファッション・スポーツと、見事にライフスタイルに真珠をマッチさせている素敵な神戸レディをひさしぶりに見た気がした。

彼女による真珠のライフスタイルです





## パールと出逢い、神戸へ

June A. Colburn &lt;英語講師+デザイナーの卵&gt;

1粒の真珠との出会いが彼女に日本へ行くことを決意させたというドラマティックなお話。コーバンさんはアメリカはミネソタ州出身。世界各地で図書館司書として働いていた。チュリヒに勤務していた時、あるジュエリーショップで初めて日本の淡水真珠に出会う。「でもとても高くて買えなかった。いつか日本へ行って買おうと思ったの」。3年前、神戸にやってくるまで、さっそく淡水真珠のネックレスを買った。暮してみると真珠以外にも日本には素敵なものがいっぱいあることが分った。甲南女子大などで英語を教えるかたわら、着物地、藍染め、緋などを使ってのファッションデザインを手掛け始め、4月にはファッションショーも開いた。取材の日の彼女はさるスーパーパーのバーゲンで2万円で買ったという角の生えたような変型真珠のネックレスにシルバーのネックレスをもう1本あしらってやって来た。イブニングを着る時にはあえてシックな黒真珠を選ぶという。「日本人はフォーマルすぎるんじゃないかしら。もっと面白がつて使ってみませんか」。コーバンさんの提案である。

ジャンクショップで古いキモノを見つけてニコリ

はあえてシックな黒真珠を選ぶという。「日本人はフォーマルすぎるんじゃないかしら。もっと面白がつて使ってみませんか」。コーバンさんの提案である。

## お気に入りの服装には、親しみやすい真珠を

熊野秀子、嘉代子、典子

嘉代子さん、典子さん姉妹は、対照的だと人に言われるくらい性格も洋服などの趣味も全然違います。妹の典子さんは、高額だけれど特に華やかな人でなくても違和感なく身につけられる真珠のファンであるおあさまの秀子さんの影響を受けてか、とにかくまんまるいもの(左右対照なもの)が好きで、真珠に関しても顔が映るくらいきれいに磨かれた真円のものがとてもよく似合う。

ところが、お姉さんの嘉代子さんは、そのまんまるいという感覚の象徴のような真珠が嫌いだったとか。それが、ある時、典子さんの持っていた真珠のパンフレットの中に、スリークオーターのマベパールを発見。そしてすぐ展示会へ。そこには、淡水、マベなどデザインものがいっぱい。それ以来すっかり真珠に魅せられてしまった嘉代子さん。今ではジーンズをはいた時にはゴールドのチェーンと組み合わせたり、スーツの時にはオニキスとパールのコンビのネックレスをしたり、淡水の4連のネックレスや黒真珠も使っているそう。

シックにドレスシーに装ったときには、より女らしさを強調し、軽い装いのときには、より自由にオシャレっぽさを表現してくれる真珠を3人3様に楽しんでいる仲よし親子です。



左から典子さん、秀子さん、嘉代子さん



## ペアーで真珠を

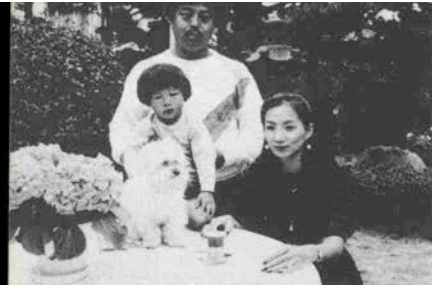
清水多加志・加代子夫妻

△屈商事有限公司専務取締役△

奥様も旦那様も二人揃って、宝石コレクションはなかなかのものなのですが、特に真珠は「日本の伝統」を感じますと話してくれました。やはり真珠は、本物という意味に於ては一番であり、フォーマルにはかせないというこのご夫妻は、生活の中で、常に真珠を大切にしているようです。撮影日は、甲子園にある清水家におじやましましたが、奥様のイヤリングとネックレスのセットには感嘆させられました。黒のホームドレスにピッタリマッチした真珠は、しっとりとした豪華さが感じられ、一粒種の裕也くと愛犬のラブちゃんとの一家団欒は、笑えまじい限りでした。



奥様の加代子さんは真珠がよくお似合いです



ご夫妻自慢のコレクション

## 真珠で結ばれた親子三代

逢坂雅子 保子 Starmans

Irene, Erika <共にカナディアン・アカデミー在学>

スターマンズ家の歴史は真珠なしに語れない。

一家の真珠との最初の出会いは、保子さんの母、雅子さんが18歳の時、お小遣いで真珠の帯止めを買ったこと。大正時代、まだ真珠が高価すぎて手に入りにくい頃のお話し。その真珠は今でも雅子さんの宝物だ。雅子さんは保子さんの16歳の誕生日に、16粒の真珠のブレスレットを贈る。終戦まもない頃、神戸で真珠の輸出業を営んでいた中国人の友人の店で選んだそうだ。当時は進駐軍の奥さん達が主な買い手だったとか。その保子さんのブレスレットはオランダ出身のご主人、パウルスさんと結婚し、アイリーンとエリカが生まれた時、もう1つ買い足してそれぞれに贈られる。2人が成長するにつ



左から保子さん、雅子さん、0才から真珠と一緒のアイリーンとエリカ

れ、1粒づつ真珠を買い足して太さを調節してきた。ご主人のオランダへの神戸みやげも真珠。最近では真珠を束で買い、金や石をあわせて自分でデザインしたり、リフォームしたりするなど楽しんでいる。

# ナイスミドルに エレガントな真珠の魅力

Joon Lapidus

神戸に住む外国人宅を訪れると、東洋の調度品や美術品を実にうまくインテリアに取り入れているのに感心させられる。ラピダスさんご夫妻のマンションでも、リビングルームには、香港や台湾で買ってきたという調度品が配置され、見事に調和していた。

ご主人の転勤でアメリカ東部から、二年前に来神され、ご主人は大阪へ通勤、夫人は週一回芦屋で日本人のミセス達に英会話を教える傍らKWC（コウベ・ウイメンズ・クラブ）やJAWC（ジャパニーズ・アメリカン・ウイメン・オブ・カンサイ）で活動している。神戸では以前から憧れていた真珠が身近にあるので、ご主人に随分たくさん買って貰ったそうだ。「ダイヤモンドもゴールドも好きだけど、真珠はとてもエレガントで美しいわ」と笑うご主人。ベルトにもできるような豪華な淡水真珠の束のネックレスはご主人のデザインで、さすがによく似合い。ローレックスの腕時計もさりげなくペアで揃えて、ゆとりある生活ぶりが伺えるナイスミドルのカップルだ。



ご主人がデザインした淡水真珠がぴったり

## ジーンズファッションの 通勤にも真珠を个性的に

金谷 由香里（神戸ファミリア・ファッションオフィス）



オフィスでは目立たない小さな真珠で

「真珠を扱っている親類がいるおかげで、小さい時から本物の真珠を見て育ち、好きになりました。でも高価すぎる

真珠は買えないし、気軽に身につけられないので、給料で買える範囲で私に似合うものを選んでいきます。小粒の一連は18金のチェーンのように毎日身につけています。今日しているのは赤いメノウ、紺のソーダライト、緑の翡翠、黒翡翠と四色の色石が一連ずつ真珠と交互に組み立てられているもの。服の色に合わせて一連だけつけたり、四本合わせたり楽しいでしょう」と金谷由香里さん。ショウウインドウのディスプレイという仕事柄、通勤はもっぱらTシャツやダンガリーシャツにジーンズというスタイル。ゴールドのチェーンを身につけているO.L.が多い中で个性的だ。もちろん休日のお出かけにはスカートをはき、お母さんから譲り受けた真珠のイヤリングやブレスレットで女らしいおしゃれを。本物の真珠をフォーマルな感覚に捕われず、自分らしく個性的に装える数少ない若い女性だろう。



お出かけには長い一連をプラスして



# 素材も自分で選びます

呉 富美 △富美宝飾△

香野純子 △O.L△

児嶋安子 △主婦△

高校生の頃、父親に買ってもらった真珠のネックレス、そのあきのこない淡い色に魅せられ、大切に宝石箱にしまっていた、という呉さん。真珠はまるいものであると思っていた彼女が真珠関係の会社で就職し、真珠が生きものの貝から生まれてくるという神秘の産物であって、決してま・る・ま・る・ばかりが機械のように生まれてくるのではなく、色も形もすべて違うんだ、ということを知って感動して以来、変形の真珠にとりつかれたという。そんな呉さんのところにやってくるお客様もバロックのファンが多い。香野さんもその一人。

「私は、自分の身につけるものは自分で選んで、さらにできることなら『自分で造りたい』というヒト。だから素材を見つけては、アドバイスを受けて造っています。特にゆれる部分のあるのが好き」

また、最初からバロックが好きだった児嶋さんは、「服装を選ばないし、2つとないものなので、かえってオシャレだったりしますね。また、ブローチを髪止めにしたり、主人のタイピンをブローチにしたりもしているんですよ」と話してくれました。

富美宝飾で左から児嶋さん、呉さん、香野さん  
ファッションを語るとき、今こそ「個性」が問われる時代ではないかと思っています。有名ブランドがあり、それに合った自分を見つけるファッション、自分を生かせるものを自分なりに搜していったら、有名ブランドだったりあるいはまったくの手づくりだったりするものが本当の個性の見つけ方のように

## マベパールをふだん着に

工藤さと ＜工藤内科・アシスタント＞



とても優しい工藤さんと仕事をこなしている、といえ、一見キャリアウーマン(?)のようだけれど、

「初めての真珠は、宝塚にいた時にファンの方からいただいたイヤリングで実は、今も大切な宝物なんですよ」——かつて宝塚では男役で、月丘夢路さん、乙羽信子さん、加茂みやじさんと同期というから、ご存知の方も多いかも。現在、ウイークデーは、ご主人の診療所（工藤内科）でアシスタントとして、テキパキ

実は、女性的優しさというか、とてもあったかく、包みこんでくれるタイプの女性だ。

工藤さんは仕事から、スカートよりもパンツルックが多いこともあって、ふだんはブラウスやセーターにマベパールのペンダント。よそゆきの時は、いっそドレッシーに、とワンピースやドレスにあわせて2連のネックレスやチョーカーを、さらに、長い一連のネックレスをベルトのかわりにアクセントとして使ったりもするとか。「最近では気分転換に黒真珠をつけたりもするし、淡水のうすいピンクのイヤリングに憧れているの」と話す。

女らしさを知っているだけに、かわいらしくて、むしろ子どもっぽいのが魅力。真珠と女性——不思議なとりあわせ——を感じる工藤さんでした。



ダンディなご主人と



熱も無添加…

冷たいままで、大人になった。



金盃生酒セット KN-22 ¥2200

お中元のギフトに金盃特製、生酒をどうぞ。金盃生酒は、熱も無添加のナチュラルなお酒。だからクールな飲み方がぴったり。新しい感覚のニューウェーブ派のドリンクです。

灘の清酒

なま ざけ

金盃《生酒》

金盃酒造株式会社

本社 / 神戸市灘区大石東町 6 丁目 3 番 1 号 電話078-871-5251 (代表)



お届けします  
神戸の銘品



伊藤ハムではお気軽に  
ご利用いただけるよう  
ギフト券も  
用意しております。



伊藤ハム

# ポストモダンの理想的なファッションタウンを求めて



## K.F.T. (神戸ファッションタウン協議会)

株式会社アシックス  
上島珈琲株式会社  
株式会社大月真珠  
オールスタイル株式会社  
カイトック株式会社  
カワノ株式会社  
株式会社キャンペーンセンター  
株式会社キャラバン

株式会社キムラタン  
協同組合ニッポンインテリアチェーン  
株式会社神戸鳳月堂  
株式会社神戸ポートピアホテル  
有限会社コスモポリタン製菓  
株式会社ジェルベ  
株式会社ジャヴァ  
株式会社シャルレ

株式会社ジュン  
株式会社ダイエー  
田崎真珠株式会社  
東亜特殊電機株式会社  
株式会社パール  
株式会社マドンナ  
三井不動産株式会社大阪支店  
三菱地所株式会社大阪支店

株式会社モードオリオン  
モロゾフ株式会社  
株式会社ヤナイ  
株式会社ユーハイム  
株式会社リオ横山  
株式会社ワールド  
以上30社 (50音順)

●K.F.T. 事務局／〒651／中央区浜辺通5丁目1番14号神戸商工貿易センタービル17F ☎078 (251) 0655



Come back to KOBE

また帰る日を願って  
あなたの青春を  
はこびます

神戸発全国便

小さな引越受付中

24時間営業 / 年中無休

【梱包便】電化製品、家具類、エレクトーン、自転車等  
美術品、骨董品（どんなワレ物でも御相談に  
応じます。但し地域限定）

ユーミノルサービス

（〒658）神戸市東灘区住吉南町1丁目10-1

本社 ☎ (078) 822-1700 (代)

芦屋営業所 ☎ (0797) 23-6710

やっぱりうまいムサシのとんかつ



ムサシ

本店

三宮・センター街 TEL 321-0634

11:00AM-7:30PM 毎水曜日休み

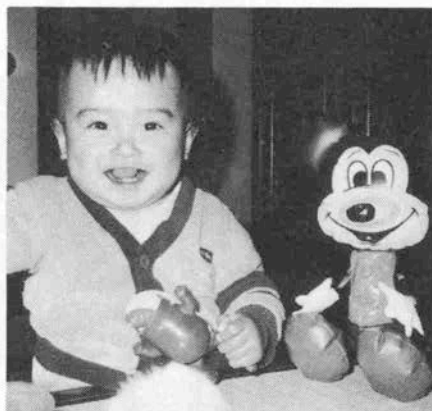
さんプラザ店

三宮・さんプラザB1 TEL 391-2427

11:10AM-8:00PM 毎月曜日休み



— こんにちは赤ちゃん —



— 高野 公佑ちゃん / 神戸市中央区 —

完全看護★冷暖房完備★病院前駐車可能

芦屋 柿沼産婦人科

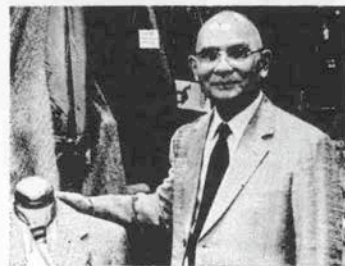


芦屋市大柁町1番18号

芦屋保健所東隣

☎ 芦屋 (0797) 31-1234 代表

ハイセンスな紳士服で  
最高のおしゃれを



三恵洋服店

神戸・元町4丁目 ☎ (078) 341-7290